



「その人」らしくいきいきと

しあわせを 感じるまちへ

すべての世代の市民が住み慣れた地域でいきいきと安心して暮らせるように甲賀市は高齢者や子どもなど、支えを必要とする人たちを地域全体で支える仕組みを整えています。

地域で孤立しがちな高齢者が集える場として市内約200か所に開設されているのが高齢者サロンです。おしゃべりや体操、レクリエーションなどを通じて、地域住民との間で交流の輪が広がっています。

日ごろから犯罪や事故などさまざまな危険が子どもたちを取り巻いています。市民ボランティアのスクールガードは登下校時に子どもたちを見守り、みんなが安心

して暮らせるまちづくりに一役買っています。

自動車を運転しない高齢者などにとって公共交通は欠かせません。超高齢社会に備えた地域公共交通ネットワークを構築するため、コミュニティバスの路線再編や新名神高速道路を利用する通学バスを運行するほか、予約型乗合タクシー「コミタク」の導入エリアも順次拡大しています。

火災や自然災害などいざというときに消火・救助活動などにあたるのが甲賀市消防団です。5方面隊・23分団、約1200人の団員が地域の安全・安心を見守り、市民の生命と財産を守っています。

地域の万全な備えで
市民を守る
消防団活動



詳しくはこちら



関連する
プロジェクト

10